

別表1 評価基準

評価項目	評価基準	配点		
審査員が評価する内容				
1.組織体制・能力		小計		30
類似業務の経験	過去の実績は十分な成果を上げているか	0～5点	5	5
企画・運営体制(提案事項(1))	実施体制(特にイベントプロデューサー等要職人員)は、より事業目的に沿った魅力的な企画・演出が期待できるか。	0～10点	10	10
組織の実行力(提案事項(1))	提案内容が実現可能な人員の確保がなされているか。また、進捗に応じた柔軟な対応が可能な体制等となっているか。	0～10点	10	10
	提案されたスケジュールは現実的で、円滑な事業進行が期待できるか。	0～5点	5	5
2.事業目的等の理解度、提案力、効果		小計		60
周遊促進(提案事項(2))	来場者が会場内を周遊する魅力的な提案がされているか。	0～10点	10	10
ステージイベント(提案事項(3))	ステージイベントを魅力的に見せる演出や出演者が提案されているか。	0～15点	15	15
映像業務(提案事項(4))	映像を活用した来場者の満足度を上げる工夫が提案されているか。	0～15点	15	15
広報業務(提案事項(5))	ターゲットに十分周知し、来場を促すための効果的な広報が提案されているか。	0～15点	15	15
独自提案(提案事項(6))	仕様書に示した内容以外の独自の提案がされているか	0～5点	5	5
審査員評価合計			90	
実行委員会事務局が評価する内容				
3.経費		小計		5
金額の妥当性	【加点】見積内容は適切であるか(5点×プロポーザル最低提案金額/提案金額)	0～5点	5	5
4.地域		小計		5
ローカル発注推進	【加点】ローカル発注の推進による対象企業であるか	0点又は5点	5	5
実行委員会事務局評価合計			10	
合計	審査員評価合計			90
	実行委員会事務局評価合計			10

満点(100点)

※総合点の最低基準点は6割とする。(100点×60%=60点)